

以下はヤガ科

21. クビグロケンモン *Acronicta digna*

1975年8月20日1♀ 西区伊川谷町小寺

昼間沼沢に面した雑木林中のエノキの幹に静止していたものである。カキツバタを食害すると云う報告がある(誘蛾燈No.60 1975)。

22. ワモンキシタバ *Catocala fulminea*

1961年7月9日1♂ 兵庫区里山町

神戸では意外に少い種である。

23. ウスイロキシタバ *Catocala intacta*

1965年7月10日1♂ 中央区布引(作品展)

24. ヒメアケビコノハ *Othreis fullonica*

1972年8(?)月1♂ 長田区上池田町(作品展)

25. ソトジロツマキリクチバ *Arytrura muscule*

1962年7月10日1♀ 自宅

26. キシタアツバ *Dichromia claripennis*

1977年7月2日羽化1♀ 垂水区名谷町奥畠

オニヤブマオについていたものである。

以上今回掲げた種は二・三を除けば如何にも二次林地帯らしい産物であり、しかも落葉樹林的な種が多い。次回以降はもっと常緑樹林的なものが掲載できるよう努力するつもりである。

宝塚大橋の照明燈で採集した蛾(続報その2)

新家勝

Iはじめに

宝塚大橋の照明燈で採集した蛾については、本誌第9巻第1号以来、報告しているが、今回は1982年中の採集品について報告させていただく。なお、今回もまた、採集場所について「宝塚市」を省略して記載する。

II 採集結果

1. Sphingidae スズメガ科

(1) *Smerinthus planus* Walker ウチスズメ

1982.5.9 武庫川町

(2) *Deilephila elpenor* Butler ベニスズメ

1982.5.12 武庫川町

2. Saturnidae ヤママユガ科

(1) *Philosamia cynthia* Butler シンジュサン

1982.9.3 武庫川町

3. Arctiidae ヒトリガ科

(1) *Conilepia nigricosta* Leech マエグロホソバ

1982.9.17 南口2丁目

(2) *Miltocrista miniata* Forster ベニヘリコケガ

1982.8.10 武庫川町

(3) *Spilosoma bisecta* Leech セスジヒトリ

1982.5.9 南口2丁目

4. Noctuidae ヤガ科

(1) *Anarconicta caliginea* Butler コウスベリケンモン

1982.5.25 南口2丁目

(2) *Amathes semiherbida decorata* Butler ハイイロキシタヤガ

1982.5.28 南口2丁目

(3) *Orthosia cedermarki* Bryk ウスベニキリガ

1982.4.24 武庫川町

(4) *Orthosia carnipennis* Butler アカバキリガ

1982.4.24 武庫川町

(5) *Mythimna turca limbata* Butler フタオビキヨトウ

1982.5.18 南口2丁目

(6) *Leucania pallens* Linne タンポキヨトウ

1982.6.1 武庫川町

(7) *Leucania placida* Butler クロシタキヨトウ

1982.6.17 南口2丁目

(8) *Procas ophiogramma* Esper クサビヨトウ

1982.6.17 武庫川町

(9) *Dadica lineosa* Moore シロモンオビヨトウ

1982.5.17 武庫川町

(10) *Risoba prominens* Moore リュウキュウキノカワガ

1982.9.14 武庫川町

(11) *Jaspidea distinguenda* Staudinger シロマダラコヤガ

1982.6.1 南口2丁目

(12) *Phyllophila obliteratea cretacea* Butler ヨモギコヤガ

1982.5.30 武庫川町

(13) *Catocala patala* C. et R. Felder キシタバ

1982.7.12 南口2丁目

(14) *Oraesia lata* Butler オオエグリバ

1982.9.22 南口2丁目

5. Notodontidae シャチホコガ科

(1) *Gonoclostera timonides latipennis* Butler クワゴモドキシャチホコ

1982.5.10 武庫川町

6. Lymantriidae ドクガ科

(1) *Lymantria dispar japonica* Motschulsky マイマイガ

1982.6.21 武庫川町

7. Thyatiridae トガリバ科

(1) *Demopsestis punctigera* Butler ホシボシトガリバ

1982.4.24 武庫川町

8. Geometridae シャクガ科

(1) *Calothysanis amata ovidius* Bryk ベニスジヒメシャク

1982.4.24 武庫川町

(2) *Calospilos miranda* Butler ユウマダラエダシャク

1982.5.26 武庫川町

(3) *Rynchobapta punctilineaia* Leech モンオビオエダシャク

1982.8.4 武庫川町

(4) *Synegia hadassa hadassa* Butler ハグルマエダシャク

1982.6.7 武庫川町

(5) *Percnia griaffata* Guenée オオゴマダラエダシャク

1982.8.13 南口2丁目

- (6) *Ascotis selenaria cretacea* Butler ヨモギエダシャク

1982.9.22 南口2丁目

9. Pyralidae メイガ科

- (1) *Macalla margarita* Butler ナカジロフトメイガ

1982.7.8 武庫川町

- (2) *Craneophora ficki* Christoph ナカムラサキフトメイガ

1982.8.14 武庫川町

- (3) *Endotricha portialis* Walker キベリトガリメイガ

1982.8.14 武庫川町

- (4) *Mabra charonialis* Walker ミツテンノメイガ

1982.6.1 南口2丁目

- (5) *Syblepte derogata* Fabricius ワタノメイガ

1982.9.22 南口2丁目

10. Tortricidae ハマキガ科

- (1) *Tortrix sinapina* Butler リンゴキマダラハマキ

1982.6.3 武庫川町

Ⅲ まとめ

1982年の新たな採集品を科別に示すと次の通りになる。

| | |
|---------|-----|
| スズメガ科 | 2種 |
| ヤママユガ科 | 1種 |
| ヒトリガ科 | 3種 |
| ヤガ科 | 14種 |
| シャチホコガ科 | 1種 |
| ドクガ科 | 1種 |
| トリバガ科 | 1種 |
| シャクガ科 | 6種 |
| メイガ科 | 5種 |
| ハマキガ科 | 1種 |
| 計 | 35種 |

これまでの年と同様ヤガ科が最も多かった。また、月別に示すと次の通りになる。

| | |
|----|-----|
| 4月 | 4種 |
| 5月 | 10種 |
| 6月 | 8種 |
| 7月 | 2種 |
| 8月 | 5種 |
| 9月 | 6種 |

1982年は、梅雨期にはいっても雨が極度に少なく、武庫川敷の雑草が随分、枯死した。その上、8月初めには、第10号台風の豪雨による増水のため、武庫川敷内の草地が冠水した。本来なら最も昆虫の多い6月中旬から8月末にかけて、全般的に昆虫が少なかったのは、これらの天候の影響ではないかと思われる。ただし、1978年の照明燈の完成時に比べて、宝塚大橋へ飛来する昆虫は全般的に減少していることも確かである。

今回の採集品中セスジヒトリは、1981年6月12日の某新聞紙上で「幻のセスジヒトリ 95年ぶり香川で発見」と報道されたが、その後の調査では各地で採集されていることが明らかになった種である。なお、筆者は、宝塚大橋から約1km下流の宝塚市美座2丁目において1980年8月31日に1頭採集していることを付記しておく。

兵庫県のオオキノコムシ (1) (兵庫県甲虫相資料・124)

高 橋 寿 郎

日本産のオオキノコムシ科 (Erotylidae) の研究史については中条道夫博士の名著 “日本動物分類、大蕈虫科” (1936) に於いてその時代までを概説しておられる (この中で当時の日本産20属、88種、2変種が取扱っていた。いわゆる当時の日本であるから台湾、朝鮮産が入っていたものでそれらを除くと3亜科、18属、52種が扱はれたことになる)。そしてその後中条道夫博士、荒木東次氏、中根猛彦博士等による研究が続けられると共に中根博士の “日本の甲虫 (40~45)” (新昆虫、11巻、3, 5, 7, 10, 12号、1958、3亜科、18属、78種を取扱はれた) に於て日本産の総括をされると共に1963年原色昆虫大図鑑、第2巻 (20属70種が図説されている) の中に多くの本科のものを原色で図説された。また中条博士は1969年 “Fauna Japonica : Erotylidae” を発刊 (本書には3亜科19属90種がふくまれている) 日本産の総まとめきべりはむし Vol.11. No.1 1983.